

地域医療支援病院
アンケート調査

平成 18 年 9 月 15 日

地域医療支援病院アンケート調査結果

1 アンケート調査について

- 平成 18 年 6 月 16 日、日本医療マネジメント学会地域医療委員会（資料 1 に委員会規約、資料 2 に参加者リスト別紙）において、地域医療支援病院あり方について既存の地域医療支援病院を対象にアンケート調査を実施することとし、調査アンケート案が協議された。
- 平成 18 年 8 月に調査対象として平成 17 年 12 月末までに承認された地域医療支援病院 111 病院に対して、別紙アンケート調査票（資料 3）を送付しアンケート調査を実施した。

2 アンケート集計結果

- アンケート有効回答数 42 病院（回答率 37.8%）

3 アンケート結果の概要について（資料 4）

問 1 貴院の病床数、直近月の病床利用率、平均在院日数、外来患者数をお答えください。

- ・ 病床数では 400～600 床未満の病院、つぎに 200～300 床未満の病院が多かった。
- ・ 平均在院日数は 16 日未満、14 日未満の順が多かった。
- ・ 病床利用率は 90%未満、95%未満の順が多かった。
- ・ 外来患者数は 200 人未満と 400 人未満、800 人未満、1400 人未満の三つのピークがあった。

問 2 地域医療支援病院としての直近月の紹介率、逆紹介率をお答えください。

- ・ 紹介率は 70%未満、80%未満の順が多かった、90%以上も 6 病院あった。
- ・ 逆紹介率では 40%未満が 10 病院と最も多かった。80%未満病院も 6 病院あった。

問 3 地域医療支援病院の現在の機能の中で、もっとも力をいれているのはどれですか？
最大三つ選んでください。

- ・ 救急医療、紹介率、逆紹介率の向上が多かった

問 4 紹介率・逆紹介率要件は地域医療支援病院の承認に必要と思われますか？

- ・ 紹介率・逆紹介率を承認要件として必要と思う地域医療支援病院が 31 病院、74%をしめた。不必要とするものは 8 病院、19%であった。

問 5 問 4 で必要でないとお答えの方に聞きます。では代替指標を設けるとすればどのような指標が考えられるでしょうか？ 最大 3 つまでお答えください。

- ・ 救急患者受け入れ率、機器共同利用、地域での研修会開催実績の順が多かった。

問 6 地域医療支援病院は原則 200 床以上が要件ですが、この病床要件についてどのように思われますか？
一つお選びください。

- ・ 現行の 200 床以上を上げる病院が 60%を占めた、200 床以下も含めるべきとした

のが38%。

問7 地域医療支援病院はおおむね2次医療圏に1箇所とされていますが、これについてはどのように思われますか？ 一つ選んでください。

- ・ 2次医療圏に複数箇所設置を求める意見が55%、概ね1箇所とする現行の基準を指示する意見が33%であった。

問8 医療法の見直しで、地域医療計画の中でがん、循環器疾患、糖尿病などの疾病別あるいは小児救急などの事業別の診療ネットワーク構想がスタートします。

以下より地域医療支援病院にふさわしいと思う機能を一つ選んでください

- ・ ①「地域医療支援病院も疾病別・事業別に機能的な特色を出して、診療ネットワークの中核となるべき」という意見が59%とトップを占め、②「地域医療支援病院はオールラウンドな診療機能をもって地域医療に貢献すべき」という意見は29%にとどまっている。
- ・ ③「地域医療支援病院はへき地医療支援や救急医療など、不採算な医療を担うべき」という意見は7%であった。
- ・ その他意見には「地域医療支援病院が総合病院から移った経緯からすれば、オールラウンドに地域医療を支えることが必要だが、機能にも限りがあり、その中で明確化すればいいのではないか。①と②の機能を持つことが望ましい」という意見もあった。

問9 今後地域医療支援病院の施設認定に追加すべき機能は以下のどれですか？ 最大三つ選んでください。

- ・ 地域連携パス、在宅療養支援診療所連携、在宅支援機能、情報発信、地域連携室の順で追加要件にあげる病院が多かった。

資料1

医療マネジメント学会地域医療支援委員会規約

(名称)

第一条 この会は「医療マネジメント学会地域医療委員会」と称する。

(目的)

第二条 この会は医療マネジメント学会活動の一環として、地域医療支援病院の普及推進、ならびに病院の地域医療連携に携わる実務担当者の情報交換を通じて、地域医療連携の質の向上に寄与することを目的とする。

(構成)

第三条 この委員会は医療マネジメント学会会員であり、次に掲げる者をもって構成する。

- 1 地域医療支援病院の連携実務担当者
- 2 地域医療支援病院を目指す病院の連携実務担当者
- 3 地域医療連携に関心をもつ関係者

(事業)

第四条 この会は第二条の目的を達成するために、下記の事業を行う。

- 1 地域医療支援病院に関する調査研究
- 2 地域医療支援病院を目指す病院に対する相談業務
- 3 医療マネジメント総会会期中に委員会開催と意見交換会
- 4 医療マネジメント学会総会における地域医療連携に関連するシンポジウム等の企画
- 5 医療マネジメント学会主催の医療連携セミナーの企画
- 6 地域医療連携に関する出版、雑誌等の企画

(役員)

第五条 以下の役員をおく。役員任期は2年とする。

1. 委員長1名、副委員長1名、地区ブロック担当委員若干名

(一般委員)

第六条

- 1 医療マネジメント学会の会員で、委員会の趣旨に賛同し、委員会が認めたものを一般委員として登録することができる。

資料2

地域医療委員会参加者名簿

2006/6/16 於:パシフィコ横浜

	氏名	施設名	役職名	備考
1	齋田 トキ子	東北大学大学院	医学系研究科医療管理学分野	
2	武藤 正樹	国際医療福祉大学附属三田病院	副院長	委員 長
3	野村 一俊	熊本医療センター	統括診療部長	
4	藤本 俊一郎	香川労災病院	脳神経外科部長	
5	陶山 文三	三豊総合病院	泌尿器科部長	
6	林 眞夫	東佐賀病院	院長	
7	原田 征行	青森県立中央病院	院長	
8	岸 洋一	横須賀共済病院	院長	
9	津村 宏	東京医療保健大学	教授	
10	池田 隆一	相澤病院	地域医療連携室	
11	鳥村 嘉明	相澤病院	地域医療連携室	
12	小松 正紀	相澤病院	地域医療連携室	
13	小泉 一行	関東中央病院	地域医療室	
14	櫻井 一志	三宿病院	地域医療連携室	
15	三谷 嘉章	聖路加国際病院	医療連携室	
16	桜井 裕之	東葛クリニック病院	地域医療連携室	
17	瀬尾 利加子	鶴岡協立病院	地域医療連携室	
18	住谷 剛博	トヨタ記念病院	地域医療連携室	
19	中山 和則	筑波メディカルセンター病院	地域医療連携室	
20	高橋 健	岐阜市民病院	地域連携部	
21	片桐 勝利	岐阜市民病院	医療情報部	
22	中村 昌広	済生会新潟第二病院	地域医療部	
23	齊川 克之	済生会新潟第二病院	地域医療連携室	
24	金井 昌子	長野市民病院	地域医療連携室	

25	谷田 尚重	阪南中央病院	地域連携室	
26	吉田 文恵	福井県済生会病院	地域医療連携室	
27	三宅 基夫	岡山協立病院	地域医療連携室	
28	山崎 司	健康保険諫早総合病院	医事課長	
29	若林 一登	大分市医師会立アルメイダ病院	医療連携室長	
30	角江 司	大阪医科大学附属病院	病院医療相談部	

資料 3

平成 18 年 8 月 4 日

地域医療支援病院
病院長 各位

日本医療マネジメント学会地域医療委員会委員長
国際医療福祉大学附属三田病院副院長・同大学院教授
武藤正樹

地域医療支援病院機能アンケート調査のお願い

医療機関がそれぞれの特色を生かして機能分担を進め、お互いに補完しながら地域医療を進めることが、今まさに求められています。こうした地域医療連携により、地域住民は良質の医療を効率良く提供されることとなります。

地域医療支援病院はこうした医療連携を推進するための核であるといえましょう。しかしこれまで地域医療支援病院については、「紹介率」や「逆紹介率」といった数値目標のみが注目されて、具体的な機能についてのふみこんだ議論が不足していたきらいがあります。

そこで日本医療マネジメント学会地域医療委員会では、21 世紀にふさわしい地域医療支援病院の機能のあるべき姿について、アンケート調査を通じてみなさまのご意見を伺うことにしました。ご意見を伺うのは現在、地域医療支援病院の認定を受けている 118 病院の院長先生方です。

ご多用中恐縮ですが、別紙のアンケート用紙にご回答の上、8 月 25 日までにご返信のほどお願い申し上げます。

なお、調査結果については雑誌『連携医療』（エルゼビア・ジャパン株式会社）の誌上で公表の予定です。ご回答をいただいた方には掲載誌を送付いたしますので、よろしく願い申し上げます。

記

ご回答締め切り : 2005 年 8 月 30 日 (消印有効)
ご回答方法 : 同封の封書にて郵送

本件へのお問い合わせは下記までおねがいします。
武藤正樹 国際医療福祉大学附属三田病院副院長
〒108-8329 東京都港区三田 1-4-3 Tel 03-3451-8121
Eメール gt2m-mtu@asahi-net.or.jp

地域医療支援病院機能アンケート調査

以下、記入可能な範囲でご記入の上、平成 18 年 8 月 25 日 (消印有効) までに同封の封筒にてご送付ください。

病院名 _____ 記入者名 _____

連絡先TEL _____ (所属) _____

問1 貴院の病床数、直近月の病床利用率、平均在院日数、外来患者数をお答えください。
病床数 _____ 床 病床利用率 _____ % 平均在院日数 _____ 日
外来患者数 _____ 人

問2 地域医療支援病院としての直近月の紹介率、逆紹介率をお答えください。
紹介率 _____ % 逆紹介率 _____ %

問3 地域医療支援病院の現在の機能の中で、もっとも力をいれているのはどれですか？ 最大三つ選んでください。

- ①紹介率の向上 ②逆紹介率の向上 ③救急医療
④病床の共同利用 ⑤機器共同 ⑥地域医療従事者研修

問4 紹介率・逆紹介率要件は地域医療支援病院の承認に必要と思われませんか？

- ①必要 ②必要でない ③わからない

問5 問4で必要でないとお答えの方に聞きます。では代替指標を設けるとすればどのような指標が考えられるでしょうか？ 最大3つまでお答えください。

- ①疾患別紹介患者・逆紹介患者率 ②救急患者受け入れ率 ③機器・設備の共同利用率、
④地域医療従事者、市民への研修会・講習会開催数、⑤地域連携パス使用率 ⑥その他
()

問6 地域医療支援病院は原則200床以上が要件ですが、この病床要件についてどのように思われますか？ 一つお選びください。

- ① 200床未満も含めるべき
② 200床以上であるべき
③ その他 ()

問7 地域医療支援病院はおおむね2次医療圏に1箇所とされていますが、これについてはどのように思われますか？ 一つ選んでください。

- ① 概ね一箇所であるべき
② 複数箇所あっても、それぞれ機能が異なればよい
③ 設置数の制限を設けるべきでない
④ その他 ()

問8 医療法の見直しで、地域医療計画の中でがん、循環器疾患、糖尿病などの疾病別あるいは小児救急などの事業別の診療ネットワーク構想がスタートします。以下より地域医療支援病院にふさわしいと思う機能を一つ選んでください。

- ①地域医療支援病院も疾病別・事業別に機能的な特色を出して、診療ネットワークの中核となるべき
②地域医療支援病院はオールラウンドな診療機能をもって地域医療に貢献すべき
③地域医療支援病院はへき地医療支援や救急医療など、不採算な医療を担うべき
④その他 ()

問9 今後地域医療支援病院の施設認定に追加すべき機能は以下のどれですか？ 最大三つ選んでください。

- ①地域連携クリティカルパス ②在宅療養支援診療所との連携 ③在宅医療支援機能
(在宅医療従事者への研修、情報提供など) ④在宅医療部門の設置 ⑤二人主治医制
(病院医と診療所医師が1人の患者の主治医となる) ⑥患者や医療従事者に対する地
域医療連携情報の発信機能 ⑦疾病別連携の目標値(診療アウトカム)調査やデー
ターベース構築機能 ⑧IT連携機能(紹介・逆紹介をインターネット等でおこなう)
⑨総合診療科(総合内科)の設置、⑩地域医療連携室、⑪医師会との共同運営による初
期救急センター ⑫退院時ケア・カンファレンス、⑬連携病院群(協議書等を取りかわ
して病病連携ネットワーク)の形成
その他()

ご協力ありがとうございました。

資料4 アンケート結果のパワーポイント資料

地域医療支援病院 アンケート調査

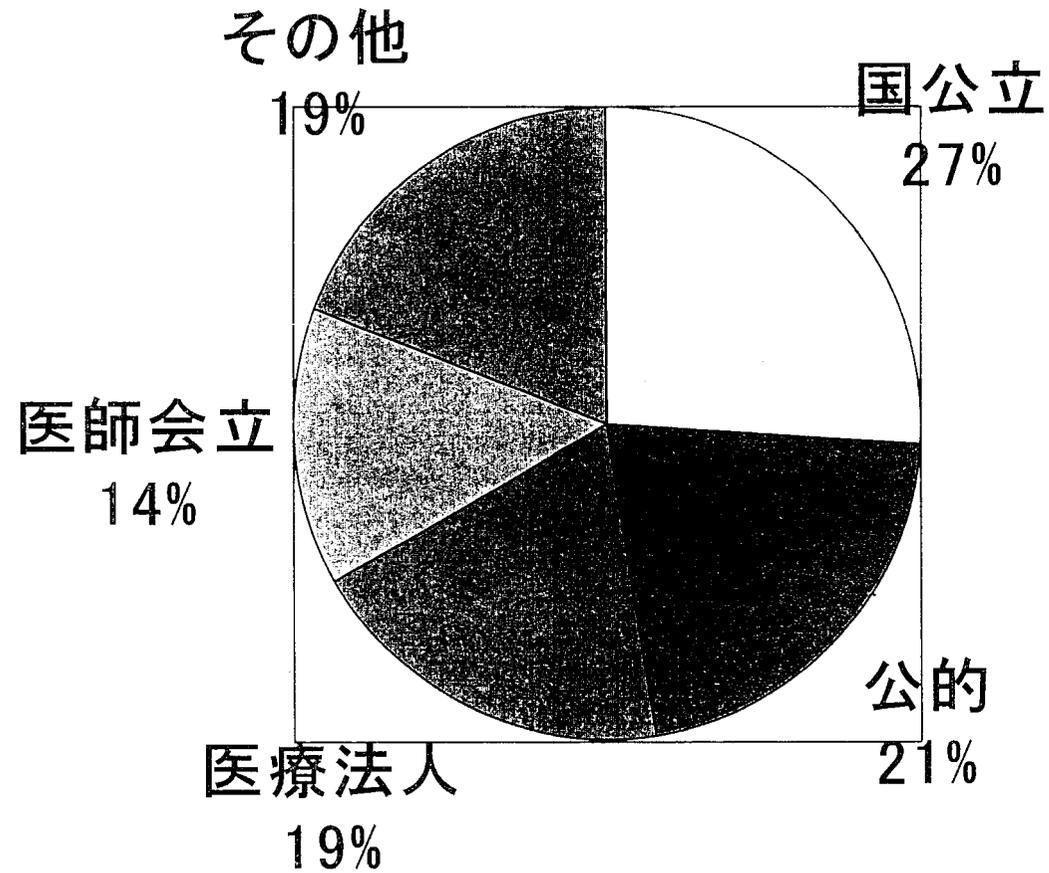
日本医療マネジメント学会
地域医療委員会

2006年8月

地域医療支援病院アンケート調査

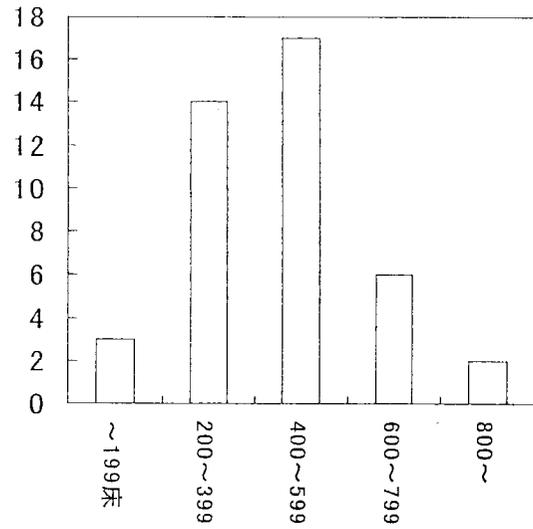
- 平成17年12月末までに承認された地域医療支援病院111病院に別紙アンケート調査票を2006年8月に送付
- アンケート調査票は医療マネジメント学会地域医療委員会で作成
- 有効回答数 42病院
- 有効回答率 37.8%

回答42病院の開設主体

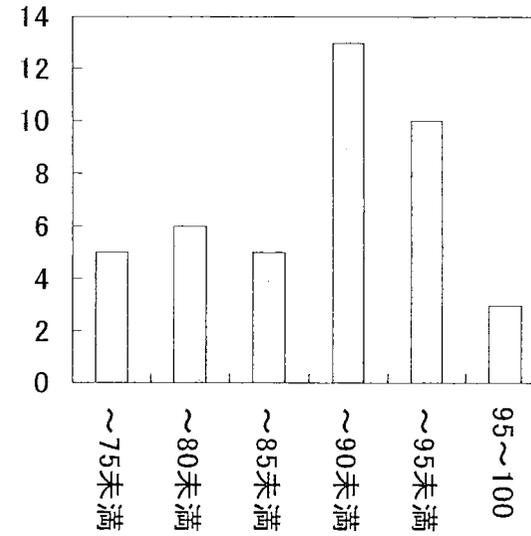


問1 貴院の病床数、直近月の病床利用率、平均在院日数、外来患者数をお答えください。

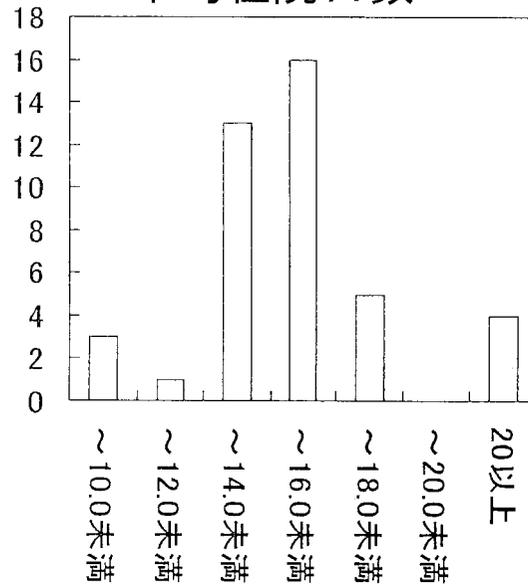
病床数



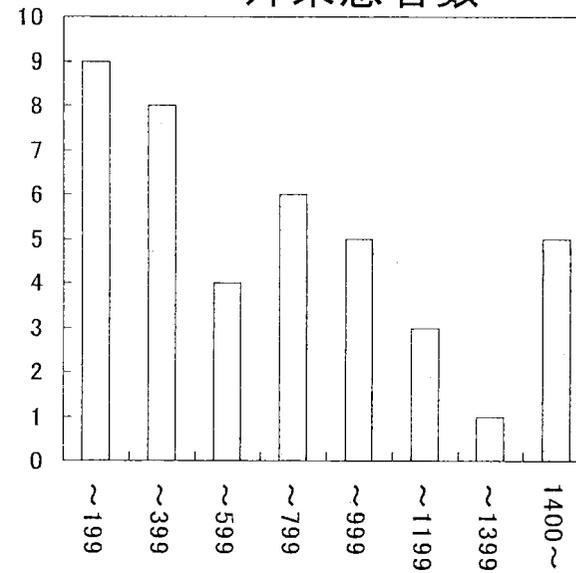
病床利用率



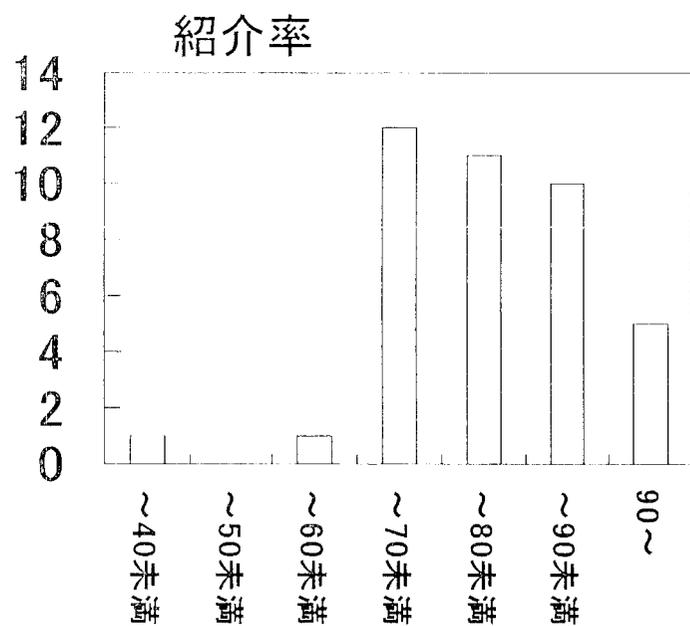
平均在院日数



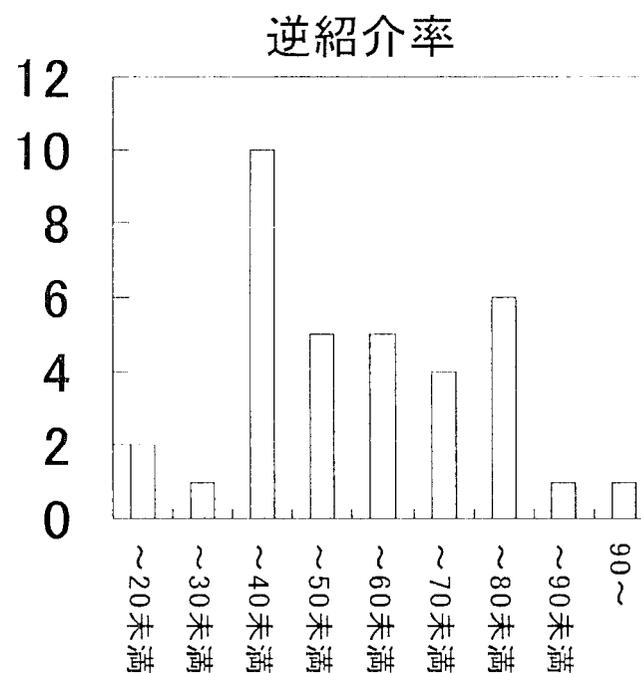
外来患者数



問2 地域医療支援病院としての直近月の紹介率、逆紹介率をお答えください。

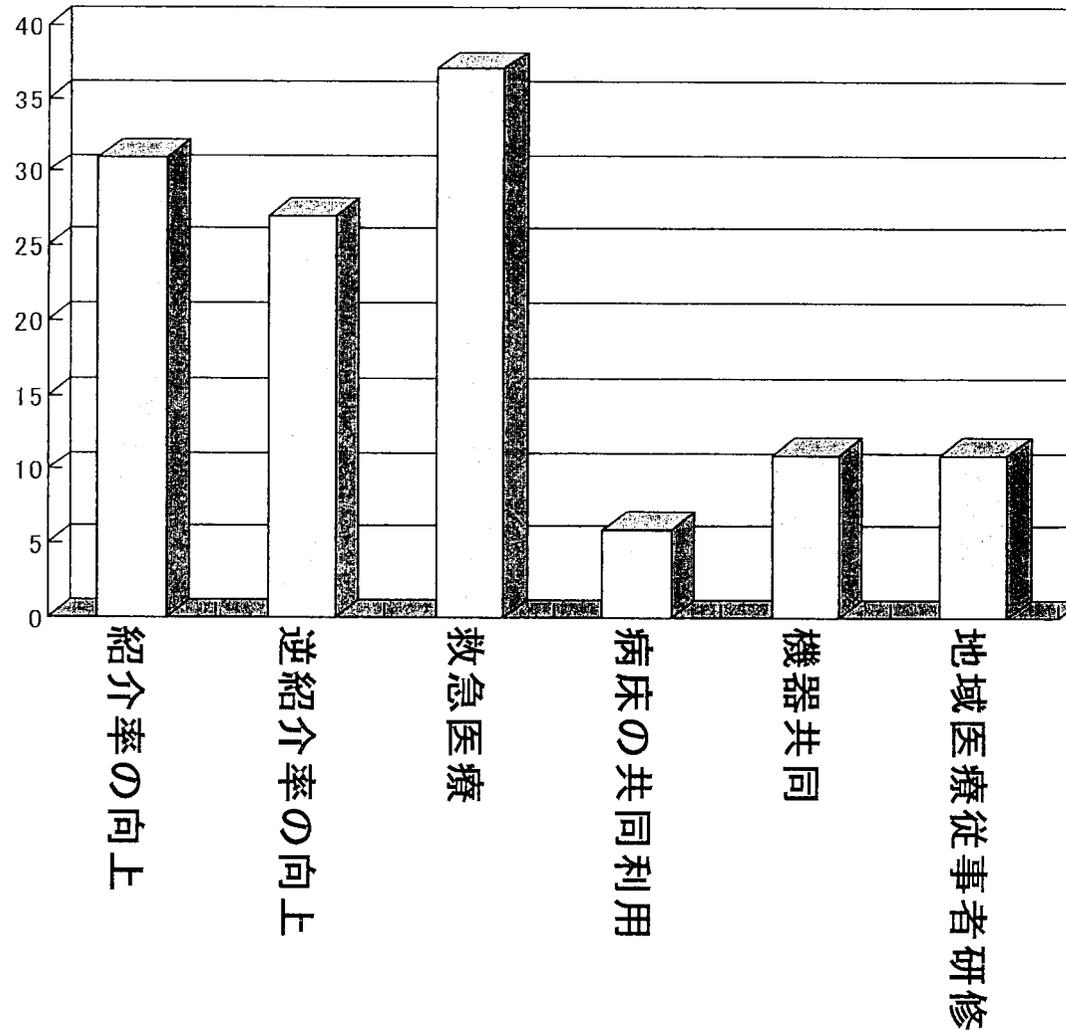


※無回答 1

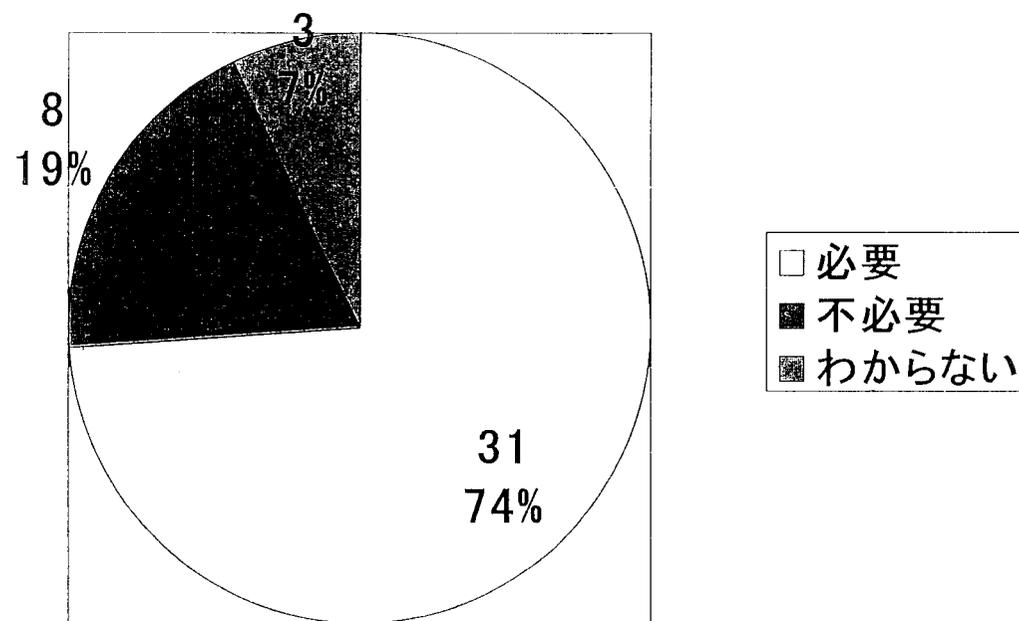


※無回答 1

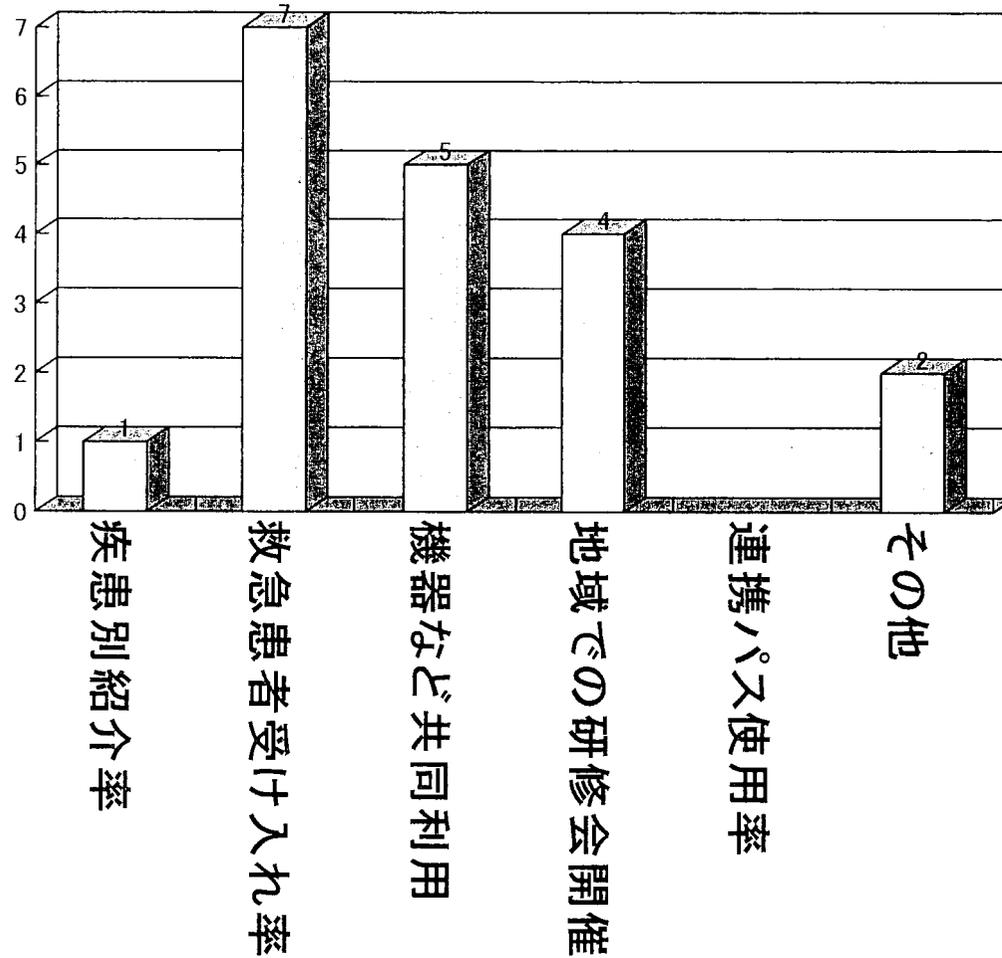
問3 地域医療支援病院の現在の機能の中で、もっとも力をいれているのはどれですか？ 最大三つ選んでください。



問4 紹介率・逆紹介率要件は地域医療支援病院の承認に必要と思われませんか？

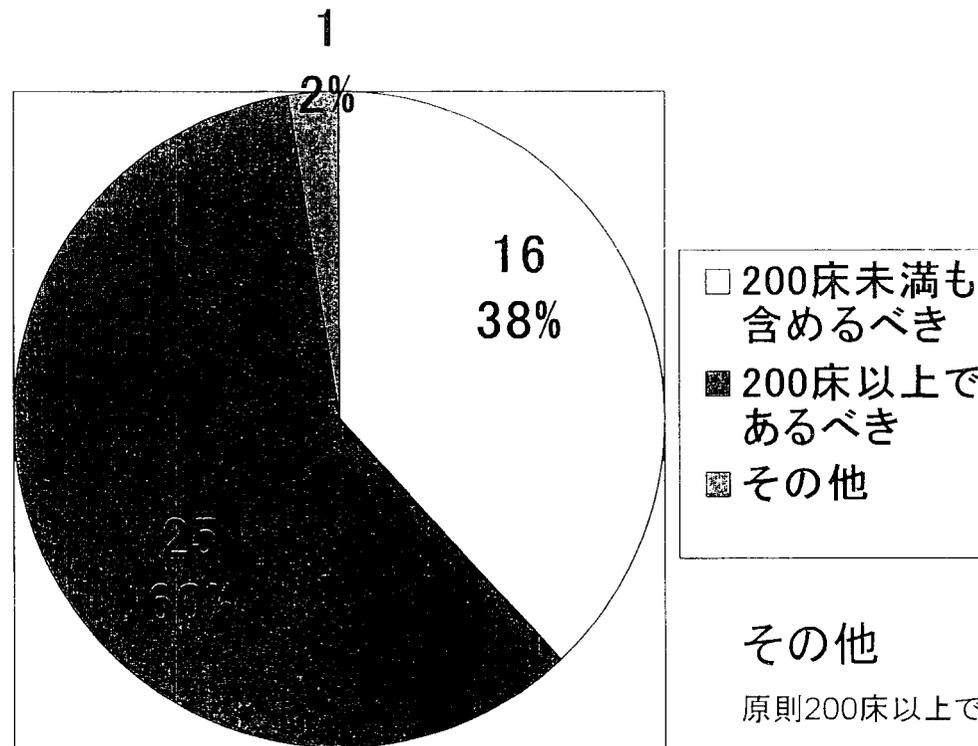


問5 問4で必要でないとお答えの方に聞きます。では代替指標を設けるとすればどのような指標が考えられるでしょうか？
最大3つまでお答えください。



その他：
「数値指標は必要ない」
「紹介患者実数」

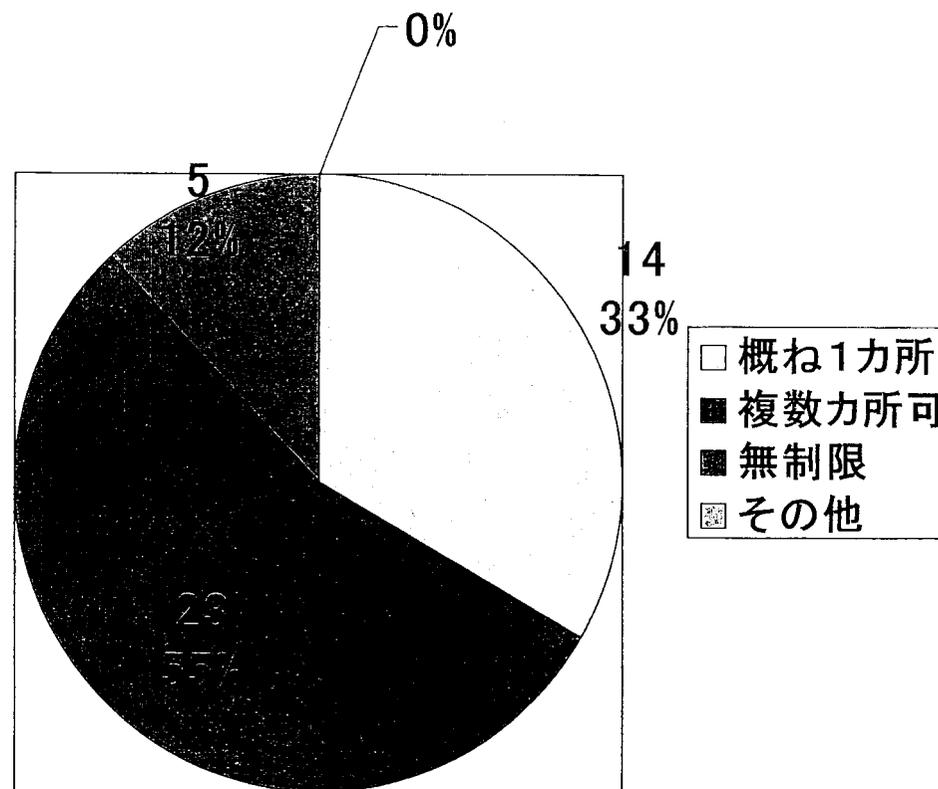
問6 地域医療支援病院は原則200床以上が要件ですが、この病床要件についてどのように思われますか？
一つお選びください。



その他

原則200床以上であるべきだが、
都道府県の判断で例外があってもよいと思う

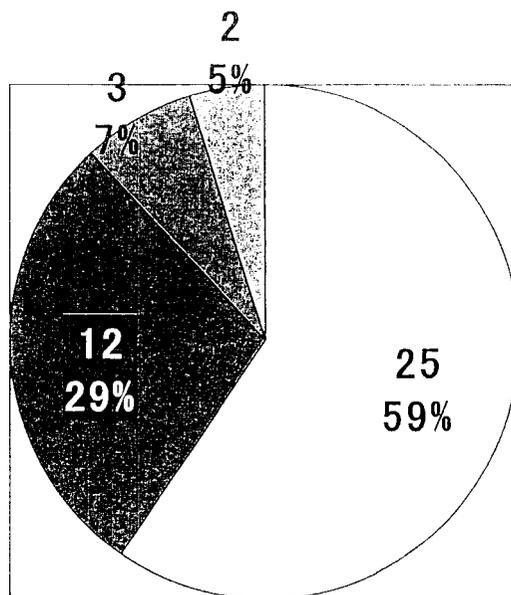
問7 地域医療支援病院はおおむね2次医療圏に1箇所とされていますが、これについてはどのように思われますか？ 一つ選んでください。



問8 医療法の見直しで、地域医療計画の中でがん、循環器疾患、糖尿病などの疾病別あるいは小児救急などの事業別の診療ネットワーク構想がスタートします。

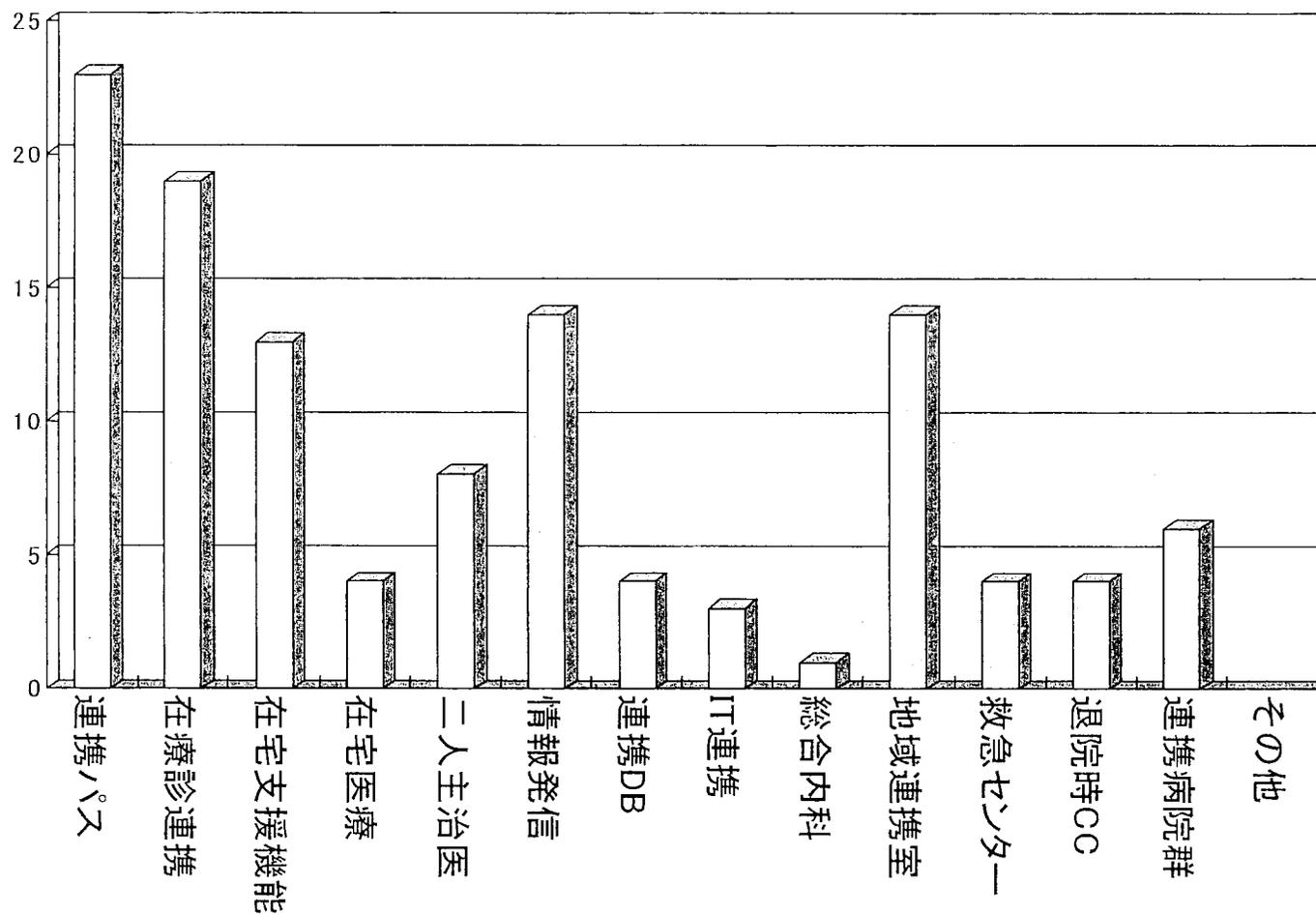
以下より地域医療支援病院にふさわしいと思う機能を一つ選んでください

- ①地域医療支援病院も疾病別・事業別に機能的な特色を出して、診療ネットワークの中核となるべき
- ②地域医療支援病院はオールラウンドな診療機能をもって地域医療に貢献すべき
- ③地域医療支援病院はへき地医療支援や救急医療など、不採算な医療を担うべき
- ④その他(



その他：
総合病院から移った経緯からすれば、オールラウンドに地域医療を支えることが必要だが、機能にも限りがあり、その中で明確化すればいいのではないかと①と②の機能を持つことが望ましい

問9 今後地域医療支援病院の施設認定に追加すべき機能は以下のどれですか？ 最大三つ選んでください。



※1病院が5つ回答